

<p>奈良市</p> <p>手をつなぐ親の会だより</p>	NO 380	令和2年10月23日(金)	
	発行	奈良市手をつなぐ親の会	
	会長	小西 英玄	
	所在地	〒631-0801 奈良市左京5-3-1 奈良市総合福祉センター内	
	Tel 0742-71-0770	http://naraoyanokai.info/	

「さをり織り」が見つないでくれた仲間



施設で眠っている「さをり織り」を見つけて…

施設の方に聞くと、今まで作品にして下さっていた方がご病気で亡くなられ、その後、作品にしてくださる方を見つけられずそのまま保管している状態だということを知りました。

ああ～勿体ない(;´Д`)

「さをり」は、誰でも簡単に織れるものではありません。

特に重度の自閉症の息子には難しく根気もいったと思います。

そんな、いろんな思いが頭の中でぐるぐる回って、出てきた言葉が「このさをり織り持って帰ってもいいですか？」そして、持ち帰り…。

可愛い手作り雑貨のお店を経営する作家さんに相談し、「がま口ポーチ」が誕生しました。

その後、そのお店に商品を置いていた方と一緒にしたときに、さをり織りが手元にある理由を話すと「何か手伝うことがあったら手伝うよ」って声をかけてもらい「ぬいぐるみ」が誕生しました。

ぬいぐるみたちをフェイスブックにアップすると評判も良く次々と売れ、作家さんからの「ぬいぐるみの綿入れが大変なのよ」という声を発信すると、それまでに繋がったお母ちゃんたちが「手伝うよ～」「私も行くよ～」とあっという間に集まって綿入れボランティア誕生♡

「人と人の繋がり」ってええなあ～って実感した時です♡

そして、ビーズのアクセサリを作っているメンバーさんの「わたしのビーズもみんなに見てもらいたい」の声を聴き、ぬいぐるみのアクセサリとして一緒に販売することにしています。

作品を販売させてもらうときは手書きのメッセージを添えています。

【メンバーさんが心を込めて織った「さをり織り」が手作り作家さんとボランティアのお母さんたちの優しい気持ちでつながって…

作品たちが生まれました。いつまでも可愛がってもらえると嬉しいです。】



販売するときは作家さんのお名前は公表しません。主役は子供たちだから(^_-)-☆